

## ボッチャ

ボッチャとは？

ボッチャは、身体の不自由な方の障がい者スポーツとしてヨーロッパで誕生しましたが、現在では障がいの有無に関係なく、多くの方が参加できるスポーツとして人気があります。

また、パラリンピックの競技種目としても採用されており、日本の選手もメダルを獲得しています。

一般社団法人日本ボッチャ協会のホームページに公式ルールが掲載されていますが、ここでは公式ルールを簡単にした独自ルール（香取市）を示します。

- 1 赤ボールチーム、青ボールチームの2チーム対抗戦とする。
- 2 投げ方は、投げる位置のラインを越えなければ自由。  
（車いすや補助具の「ランプ」を使用してもよい。また、投げ方は、上から投げても、下から投げてもよい。）  
※ランプの代用品として、雨といが1本あればOK
- 3 先攻チームの最初の投球者が白いジャックボール（ターゲットボール）を投げ、続けてジャックボールをめがけて自分のチームのボールを投げる。
- 4 後攻チームの投球者がジャックボールをめがけて投げる。
- 5 交互にボールを投げ、最終的にジャックボールに1番近いボールを投げたチームの勝ち。ただし、どちらのチームのボールも同じ距離だった場合は引き分け。

